

関東女子サッカーリーグ（通称：関東リーグ）の前期日程が終了し、後期が始まるまでの3週間、関東組・リーグ組のチームをバラバラにし、走りのメニューもあったがみんなで頑張ることができた。ディフェンスラインの修正や攻撃の人数のかけ方など、前期の内容と結果を踏まえ、前に人数をかけ得点を取りにいこうと、新システム4-3-3を試みた。最初はうまくいかず不安と焦りでいっぱいだったが、徐々に形が見え始め、息もあってきた。攻撃時のサイドバックの参加、そして幅を使ったスピーディな攻撃もでき始め、人数をかけた厚みのある攻撃ができるようになり、新システムに少し手ごたえを掴み始めた。そうした中、関東リーグ後期が始まった。前期0-3で負けた日テレ・メニーナ（日テレ・ベレーザの下部組織）をホームに迎えた後期初戦、みんなで結果をつかもうとモチベーションを高め試合に入った。だが、前半7分に左サイドを崩され相手に先制点を許してしまい、そのまま前半を終了。ハーフタイムに修正をして後半へ。後半開始早々チャ

関東リーグ後期開始



ンスが生まれはじめ、尚美ペースで試合が進んだ。しかし攻撃的になったため、相手に隙を与えてしまい66分に失点。その後FW4年・石渕のゴールで1-2まで迫り、点を決めてからもピッチ・ベンチ・応援団と、チーム一体となって果敢にゴールに攻めたが、76分に失点。結果は1-3。悔しさの残る試合になったが、この試合でチームが目指すサッカーが少し見えた。修正する点はまだまだたくさんあるが、この試合で出来たことを次にも活かし、どれだけ修正ができるかが次節の早稲田大学戦の課題となった。練習中から高い意識で攻撃面・守備面での修正をし、チームが良くなってきた状態の中で、早稲田大学に臨んだ。この試合も4-3-3のシステムで試合に挑む。しかし試合開始から相手のペースで試合が進み、DFラインの裏と中盤の空いたスペースをうまく突かれてしまい、前半だけで5失点。後半も試合の中で修正しようと声をかけ合い必死に戦ったが失点をしてしまう。途中FW4年・石渕が意地の1点を取り返したが結果は1-8。昨年のインカレ王者に強さの違いを見せつけられた。8月から始まる関カレでも早稲田大学と対戦する。強い相手だが関カレまでには少しでも差を埋めたい。尚美のサッカーはまだまだこれからである。システムの長所をどう活かして、短所をどのようにカバーするかが、これからインカレまでの尚美サッカーのキーポイントになってくる。関東リーグは格上ばかりで厳しい戦いが続いているが、昨年卒業した先輩たちの想いも含め、チームみんなでまず1勝を目指したい。ピッチ・ベンチ・応援団みんなで力を合わせ、「超☆全員サッカー」をして、自分たちが目指している関カレ・インカレへと波に乗っていきたい・・・。

関東リーグ後期日程

	日にち	時間	対戦相手	結果	場所
第8節	6/26(日)	16:00	日テレ・メニーナ	1-3 ×	尚美学園大学
第9節	7/3(日)	11:00	早稲田大学	1-8 ×	早稲田大学東伏見G
第10節	7/17(日)	10:00	関東学園大学	—	尚美学園大学
第11節	7/24(日)	13:00	武蔵丘短期大学	—	武蔵丘短期大学
第12節	7/31(日)	14:30	FC PAF	—	駒沢補助G
第13節	11/3(木)	15:15	浦和レッズ Jr.Y	—	レッズランド
第14節	11/13(日)	14:00	筑波大学	—	筑波大学

#57 カキ



Liga Student 2011

6月12日(日)に行われた第6戦の神奈川大学は関カレの初戦で当たる相手。だから負けられない試合だった。しかし、決めるべきところで決

ることができず、自らのミスで自分たちを苦しめてしまった。攻撃面では関東リーグと同様にチャンスは作るものの決定力に欠け、結果がついてこずに終わってしまった。守備面ではボールの奪いどころが明確にできずにバタバタしてしまった。結果は1-2。勝ちが欲しかっただけに悔しい試合となった。続いて翌週の19日(日)に行われた第7戦はJAPANサッカーカレッジ。立ち上がりは尚美ペースで試合が進んだが、前半の間に失点、後半にも立て続けに失点してしまい、惜しいシーンもあったが自分たちのペースに戻せないまま0-3で試合終了。負けが続いて嫌な雰囲気の流れたが、切り替えて次の試合に臨んだ。23日(木)、中3日という連戦で行われた第8戦の埼玉栄高校との対戦は開始早々にサイドから2年:奥平が押し込み先制。そのまま勢いに乗っていくかと思われたが、自分たちのミスから少しずつリズムを崩してしまった。前半で試合を立て直すことは難しく納

得のいく試合展開ができなかった。後半なんとか追加点をあげ、結果は3-0で勝利。試合には勝てたが、なにか心にモヤモヤが残る試合となった。現時点で尚美は4勝3敗1分で2位につけている。Ligaも残すところ予選リーグはあと1戦。リーグ戦はどれだけ点を取り、どれだけ失点をしないかが重要になってくる。決勝大会で上位リーグに行くためには勝ちがほしい。残る最終戦は、なんとしてもみんな

で勝利を掴みたい。

ブロッサムリーグ開幕

ブロッサムリーグとは関東学連に所属する大学で、大学女子の試合数確保と全体のレベルアップを目的とした大会で、今年が第2回目の開催となる。参加大学は、慶応・大東文化・日女体・東女体・早稲田・筑波・尚美の7大学。

7/2(土)に行われた大東文化との初戦、前半はリズムがつかめず苦戦したが、後半しっかりと修正し結果は2-0。初戦勝利を収め、良いスタートが切れた。優勝を目指して頑張りたい。

1年生



第6戦	6/12(日)	神奈川大学(神奈川)	1-2 ×
第7戦	6/19(日)	JAPANサッカーカレッジ(新潟)	0-3 ×
第8戦	6/24(木)	埼玉栄高校(埼玉)	3-0 ○

最終戦 7月16日(土) 17:00キックオフ
vs 高崎健康福祉大学高崎高校
in 尚美学園大学G

練習試合

(対戦相手のみ)

(6月)

- ・ 成立学園高校[東京] ・ 本庄第一高校[埼玉]
- ・ つくばFC[茨城] ・ 浦和レッズレディーストップ[埼玉]

(7月予定)

- ・ JEF レディーストップ[千葉] ・ 日本航空高校[山梨]
- ・ 慶應義塾大学[東京] ・ 関東学園大学[群馬]
- ・ 文教明清高校[北海道] ・ 室蘭大谷高校[北海道]
- ・ 湘南学院高校[神奈川]

女子サッカー一部交流会

6/13(月)に部員・スタッフでボーリング大会を行いました。59人という大人数の中で全員とコミュニケーションを図りました。チームごとに2ゲームを対戦して、優勝チームに賞品もありました。個人優勝は3年生のアオさん! 準優勝は中瀬監督でした! 記念撮影などもしてみんな笑顔で楽しくリフレッシュ出来ていたと思います。このような会をこれからもしていき、チームの絆をより深めていきたいと思っています。



チーム中瀬★

編集後記

今回このNEWSを作ってすごく大変でしたが、自分なりに良い感じに作れたと思います。これからますます暑くなってきた、試合も厳しい戦いになるかもしれませんが、1年生から4年生まで全員が気持ちを一つに、チーム一丸となって今以上に頑張っていきたいと思っています。読んでいただきありがとうございました!

1年 高塚 英厘加